

花の苑タイムズ

2025年(R7年)が幕開け 「巳年」変化と成長の年へ



市内箕郷梅林で撮影(1月1日)

二〇二五年の幕開け、明けましておめでとうございます。今年(乙巳)の干支は「乙巳(きのとみ)」。十干の乙はしなやかな生命力を表現し、十二支の巳は蛇のイメージで、脱皮を繰り返して成長すること、「再生と変化」「成長と結実」を意味するとし、努力が実を結ぶ縁起の良い年とされています。

「蛇の上りも下りもみんなほんとうのしあわせに近づく一足づつですか。」
「ああそうです。いちばんのさいわいに至るために、いろいろのかなしみもみんなおぼしめします。」
「その解釈でよければ、今の年齢で漸く、私は理解できます。人生を振り返るとそうだなと思える、そんなこともありましたから。」
先を見つめる大切さ、過去の点と点が線で繋がっていく「あんなことがあったけど、よかった」となることもあるのでしょうか。

雑感手帖

加藤 和昭

新年を迎えるも、年末年始は仕事をしていましたので、今年(乙巳)は特に年が改まった感覚が乏しいです。

ただ、健康だけは崩さないといひそかに決意しています。何故なら、去年十一月、十二月と体調が整わず思うように働けない期間がありました。療養期間中はベッドで横になる時間が多く、食欲も低下。聴くだけなら楽だったので朗読の動画を流しました。いくつか聴きました。が、心に残ったのは宮沢賢治の作品「銀河鉄道の夜」。不思議な言葉選びと少し寂しいストーリーを感じながら聴いていました。物語の後半に何度も繰り返して聴いた一文がありました。

「なにがしあわせかわからないです。ほんとうにどんなつらいときでも、それがただしいみちを進む中でできごとな

令和7年1月15日発行
第124号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211
社会福祉法人健全会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会

施設花だより

花の少ない冬の季節の中で、見る人の心を和ませてくれるパンジー、ピオラたち。今季は県立勢多農林高校の生徒が育てた苗を購入し、施設内各所のプランターに植えま



した。

このうち、一号館ショールームのベランダでは、ご利用者の瀧澤シマ子様が毎日、丁寧に水やり管理を行い、皆さんのやさしい眼差しを受けながら元気に育っています。また、二号館二階のベランダでもオレングジャ



黄色のパンジー、ピオラが冷たい風にさらされながらも元気に咲き続けています。その他、一号館玄関、三号館玄関でも同様で、来所される人の心を少しく癒しています。冬の寒さにじつと耐え

新春カメラスケッチ(上毛三山を望む)

急激な寒波により、県北地域もふくめ日本海側は大雪に見舞われ新年をスタート。その中、このほど市庁舎21階展望ホー



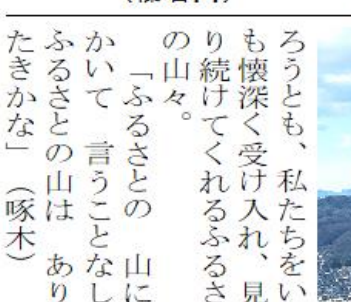
(赤城山)

ルから、上毛三山の雄姿をカメラに納めました。(一月九日撮影) 富士山の様な秀麗さを見せて無くも、何事がある



(榛名山)

ろうとも、私たちがいつも懐深く受け入れ、見守り続けてくれるふるさとの山々。 「ふるさとの山に向かいて、言うことなしふるさとの山は、ありがたきかな」(啄木)



(妙義山)

新春ユニット行事

新年が明け、新春を寿ぐユニット行事が早くも行われました。GSユニットでは年頭の希望や願いを絵馬に託し、一年の無事安穩を祈願。その後お汁粉を食べながら歓談し、楽しく新年をスタートしました。



新春記念シヨット



巳年生まれの一言コメント!

◎福島美和子様
『今年も一年、元気に過ごしたいです』
◎後閑淑子様
『健康で過ごしたいので、皆さんよろしくお願います』
◎富所美津江様
『風邪ひかないように、元気に過ごしたいです』
◎山本遼太職員(二号館ASユニット担当)
『今年(乙巳)は年男らしく、一日一日を大切に、充実した特別な一年にしたいと思っています』
◎竹内健二職員(一号館ASユニット担当)
『今年も健康第一で、年男として何事にも努力して、実りのある年にしたいと思っています』
◎安本和弘職員(一号館ASユニット担当)
『蛇は義理堅く恩を忘れないとの事。私もこれまで支えてくれた人達への感謝を胸に頑張ります』



ユニットたより

「年末諸行事で年忘れ」

ASユニットでは、年末行事「クリスマス会」および「忘年会」を行い、令和六年のユニット行事を締めくくり、新しい年に向けて助走をスタートしました。

「クリスマス会」は、冬の寒さが一段と進み、どことなく聞こえてくるクリスマスソングに象徴される、あの季節感を利用者様に感じて頂きたく企画しました。



今回は職員によるリコーダーとウクレレの演奏で、クリスマス曲や冬の曲を利用者様とともに歌って楽しみました。「ジングルベル」や「きよしこの夜」など定番曲の他、「スキー」や「冬の星座」など古くから歌われる唱歌を交えて歌ったのですが、こころちよつとしたハプニングが。若手職員から、古き名曲の唱歌を「初めて聞きました」との反応があり、これには利用者様も中堅職員もビックリ。思わぬところでジェネレーションギャップを感じてしまう一幕でした。

楽しさ爆発した年末諸行事 クリスマス会や忘年会など

最後に歌った「リンゴの唄」では、懐かしさの唄「では、懐かしさの唄」では、懐かしさの唄... (Text continues with details of the event and the joy of the participants.)



つも柔和な笑顔の渡邊順子様は真剣に風船を追い、思いの他飛んだ様子にご満悦の表情。吉田正美様、田子督治様は器用に風船を飛ばし、皆から喝采を受けていました。結果は田子様、瀧澤シマ子様の勝利で終わり、お二人にはプレゼントが贈呈されました。ゲーム終了後は、ノンアルコールビールとおでんで「来年もよろしくね」と皆で乾杯。あつと言う間にたのしく過ごしたこの一年間を皆で振り返りました。

ASユニット関係者の皆様、新しい年もよろしくお願ひ致します。(A・Sユニット U) **「ビンゴ大会が大盛況」** EFユニットの年末恒例行事「クリスマス会」を賑やかに行いました。サンタクロースとトナカイの帽子を準備し、どなたに被ってもらおうか思案していたところ、男性ご利用者の田中様、大澤様、田村様の三人が快く引き受けてくれて、ムー

ド作りに一役買って頂きました。クリスマス会は「都道府県ビンゴ」を開催。用紙に九つの都道府県名を記入してもらい、発表した都道府県と当てはまるものが書いてあれば丸をつけ、縦横斜めのいずれかに三つ丸がそろえばビンゴで、プレゼントがもらえるゲームです。田島幸雄様はみんなが書きそうな有名な県を考えて記入されていて、最初にビンゴになった時にとっても喜ばれていました。

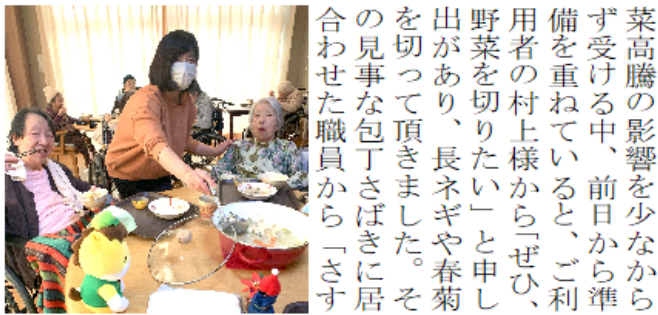
ビンゴの後は職員の手作りケーキを皆様に召し上がって頂きました。プレートに一人一人の名前を書いてお出しすると「わあー、上手！」と大喜び。ケーキはあつと言間に食べ終わってしまいました。ゲームを交えての楽しいクリスマス会を過ごすことができました。

ユニットたより

「門出祝う年末演奏会」

三号館H1ユニットの年末行事は、毎年恒例の「鍋パーティー」の他、クリスマス記念のミニ演奏会を行いました。

「鍋パーティー」は、毎年寒さが一段と進むこの時期に、利用者様に温かい鍋物で身も心も温めて頂きたいと実施してきたもので、今年も忘年会を兼ねて行いました。鍋は野菜が中心なので、野菜高騰の影響を少なからず受ける中、前日から準備を重ねていると、ご利用者の村上様から「せひ、野菜を切りたい」と申し出があり、長ネギや春菊を切って頂きました。その見事な包丁さばきに居合わせた職員から「さすが



が主婦の大先輩！」との声。今回は出汁と調味料による二種類の味を用意しましたが、どちらも人気で見えるうちにお鍋の中は空っぽとなり、文字通り年末の食べ納めの忘年会となりました。

一方、その数日後、街中ではクリスマスモードが高まる中、クリスマス会を記念するとともに、このほど他県へ移住するため退職するA職員の旅立ちの祝賀を兼ねて、ミニ



演奏会やビンゴなど賑やかに クリスマス会など年末諸行事で

演奏会を行いました。本人自らベースギターを弾き、他の職員のウクレレとボーカルのセッションで演奏を進め、「雪山讃歌」「冬の星座」など冬の曲や「今日の日はさようなら」など利用者様と共に歌いました。演奏会のフィナーレでは、サブライズで有志職員が未来を信じ共感を寄せる曲目「ヒリープ」を歌い、新たな門出を祝いました。

終了後、利用者様から「これまで、大変ありがとうございました！これからもお元気でね！」との心温まる声が上ががり、温かい笑顔と別れを惜しむ涙が交差する思い出を刻む演奏会となりました。(H・Iユニット H)

「年忘れのビンゴ大会」 GSユニットの「クリスマス会」はクリスマスアイブの二十四日に行いました。



お決まりの職員が扮するサンタが登場した後、今年「ビンゴ大会」を開催。大会開始の合図とともに、皆様真剣な眼差しでカードとにらめっこ。「一番になるぞ！」「リーチ！」「ビンゴ！」とリビング内は元気な声が飛び交い、熱気に包まれました。今回の大会では勝敗は特別気にはせず、終了後には皆様にお菓子の景品が配られました。

この日のメインはビンゴの後の「プリンアラモード」。皆様からとても好評で、クリスマス会を一層楽しいものにしてくれました。



GSユニットのクリスマス会是一年の行事の締めくくりです。新しい年も全員が健康で楽しく過ごせますよう祈念し、クリスマス会を終えました。(G・Sユニット Y)

委員の一言メモ ★異常気象の影響でしようか、今年の我が家のろうばいは、中々開花が進んでいない状況です。本年もよろしくお願ひします(由) ★親戚から採れたての野菜を貰い、鍋にしました。野菜高騰の折、身も心もぼかぼか(努) ★大家さんから、毎年恒例の長ネギを頂き、毎日食べて血液サラサラの効果アツプです(彩) ★人混みを避けるため、まだ初詣に行けないのが残念です。今年もよろしくお願ひします(沙) ★健康第一で、今年こそは何か運動をと、密に企てています(山) ★帰省中の息子は毎日寝正月。でも嬉しい正月でした(芳) ★空気が乾燥しているのでたまには雨が降れば...と思いつつ、いざ天気が悪くなるとすぐ日差しが恋しくなります(美) ★今年も箕郷梅林の小高い丘で初日の出撮影。上る陽を待つこと約一時間、思いを巡らす。「悲惨」の無い世界の一年を(井)